

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人東征会

① ☐ 財団     ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし   ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人     ☐ 特定医療法人   ☐ 出資額限度法人  
    ☒ その他

③ ☐ 基金制度採用     ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 埼玉県東松山市大字下野本517番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成元年11月10日

(4) 設立登記年月日 平成元年12月1日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	大谷 正	大谷整形外科病院管理者
理 事	大谷 洋	
同	西田 貞雄	
同	大谷 和子	
同	大谷 由美子	
同	大谷 美代子	大谷クリニック管理者
監 事	渋谷 展生	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事務所番号	開設場所	許可病床数
病院	大谷整形外科 病院	330.091.0	埼玉県東松山市大字下 野本517番地	一般病床 50床
診療所	大谷クリニッ ク	320.206.6	埼玉県比企郡嵐山町大 字菅谷467番地11	無床

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年4月 1日 理事の選任

令和5年5月31日 令和4年度決算の決定

令和5年8月17日 定款の変更

- (3) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和5年10月1日 大谷クリニック開設

法人名 医療法人 東 征 会

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県東松山市大字下野本 5 1 7 番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	399,185	I 流 動 負 債	93,642
現金及び預金	277,374	支払手形	
事業未収金	114,023	買掛金	62,786
有価証券		短期借入金	556
たな卸資産	4,763	未払金	15,532
前払金		未払費用	7,080
前払費用	990	未払法人税等	1,929
繰延税金資産		未払消費税等	
その他の流動資産	2,035	繰延税金負債	
II 固 定 資 産	137,237	前受金	
1 有形固定資産	115,919	預り金	5,759
建物	46,313	前受収益	
構築物	1,021	その他の流動負債	
医療用器械備品	438	II 固 定 負 債	213,539
その他の器械備品	878	医療機関債	
車両及び船舶	9	長期借入金	211,019
土地	63,671	繰延税金負債	
建設仮勘定		その他の固定負債	2,520
その他の有形固定資産	3,589	負債合計	307,181
2 無形固定資産	521	純資産の部	
借地権		科 目	金 額
ソフトウェア		I 基 金	48,000
その他の無形固定資産	521	II 積 立 金	181,241
3 その他の資産	20,797	代替基金	
有価証券		繰越利益積立金	
長期貸付金		III 評価・換算差額等	
役員等長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
長期前払保険料	17,503	繰延ヘッジ損益	
繰延税金資産		純資産合計	229,241
その他の固定資産	3,294	負債・純資産合計	536,422
資産合計	536,422		

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 東 征 会

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県東松山市大字下野本 5 1 7

損 益 計 算 書  
(自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		817,845
2 事業費用		
(1)事業費	602,084	
(2)本部費	207,567	809,651
本来業務事業損失		8,194
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業損失		8,194
II 事業外収益		
受取利息	65	
その他の事業外収益	5,957	6,022
III 事業外費用		
支払利息	1,184	
その他の事業外費用		1,184
経常利益		13,032
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	680	680
V 特別損失		
雑損失		
その他の特別損失	680	680
税引前当期純利益		13,032
法人税・住民税及び事業税		3,100
法人税等調整額		0
当期純利益		9,932

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人 東 征 会

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県東松山市大字下野本 5 1 7 番地

財 産 目 録  
(令和 6 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	536, 422 千円
2. 負 債 額	307, 181 千円
3. 純 資 産 額	229, 241 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	399, 185
B 固 定 資 産	137, 237
C 資 産 合 計 (A + B)	536, 422
D 負 債 合 計	307, 181
E 純 資 産 (C - D)	229, 241

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

建 物 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

法人名 医療法人東征会  
所在地 埼玉県東松山市下野本517

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 東 征 会

理 事 長 大 谷 正 殿

私（注1）は、医療法人東征会の令和5会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年5月31日

医療法人東征会

監事 渋谷 展生

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。